

平成29年度シラバス

学番40 新潟県立栃尾高等学校

教科名	芸術	科目名	音楽I	単位数	2
科目の性質	必履修		学年(学級)	1学年	
使用教科書	高校生の音楽1 (教育芸術社)		副教材等		

1 学習目標

音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。また、古今東西のさまざまな音楽にふれ、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし探求する。日本および世界の音楽について、その歴史的・文化的背景をとらえ、深く味わう。

2 指導の重点

表現と鑑賞の音楽活動を通して、一人一人の音楽性を伸ばし、高めることができるような授業を実現するように、指導内容の精選と構成を工夫する。

3 学習計画

月	学習活動 (指導内容)	学習のねらい	時間	評価方法
4 ～ 9	歌唱活動 ・ ヴォイストレーニング ・ 校歌 ・ 教科書に記載されている歌 器楽活動 ・ 器楽アンサンブルの基礎 キーボードについて基本的な奏法を習得する 鑑賞活動 ・ 授業で取り上げられている音楽に関する鑑賞	・ 曲にあった発声を身につけ、互いの声を聴きあいながら歌うことができる。 ・ アンサンブルの魅力を体感し、自分たちなりの工夫をして音楽を作り上げる。 ・ 声に関する音楽を中心に鑑賞し、声の特性について学習する。	35	発表会 実技テスト ワークシート 出席状況

10 ～ 2	<p>器楽活動</p> <ul style="list-style-type: none"> 器楽アンサンブルの基礎 ギターについて基本的な奏法を習得する <p>和楽器実習</p> <ul style="list-style-type: none"> 箏（さくら）の演奏 <p>鑑賞活動</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業で取り上げられている音楽に関する鑑賞 	<ul style="list-style-type: none"> アンサンブルの魅力を体感し、自分たちなりの工夫をして音楽を作り上げる。 日本の楽器にもふれ、西洋の楽器の奏法や音色の違いを感じ取ることができる。 器楽に関する音楽を中心として鑑賞し、楽器の特性について学習する。 	35	<p>発表会</p> <p>実技テスト</p> <p>ワークシート</p> <p>出席状況</p>
--------------	--	---	----	---

4 課題・提出物等

- ワークシート
- レポート

5 評価規準と評価方法

音楽への 関心・意欲・態度	音楽表現の 創意工夫	音楽表現の技能	鑑賞の能力
与えられた課題に対して、積極的に取り組んでいる。(授業態度)	<ul style="list-style-type: none"> 曲の構造や雰囲気をとらえて、自分なりの表現をすることができる。 (授業の様子、発表会)	<ul style="list-style-type: none"> 歌唱活動を通して、曲にあった発声で歌うことができる。(授業の様子、発表会) 器楽演奏を通して、楽器の正しい奏法を身につけている。 (授業の様子、発表会)	<ul style="list-style-type: none"> 曲の構造を理解し、曲の作曲背景をふまえて、批評をすることができる。 (ワークシート)

6 担当者からの一言

日常で耳にする音楽からあまり聴かない音楽まで幅広く活動を行います。そして、新たな音楽の世界を発見することができると思います。授業内で発表会を開催していますので、人前で演奏することの楽しみを実感できるといいと思います。

すべての授業を出席したことを前提に採点します。欠席・遅刻・早退等は大幅な減点となりますので、注意してください。